

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中野支部
機関紙・「みらい」
NO. 3746
17年4月14日(金)
・Fax 095-828-1953

高實先生を偲ぶ

おはようございます。

私たち郵政ユニオンが長くお世話になった、長崎大学名誉教授で岡まささはる記念長崎平和資料館・理事長の高實康稔先生（七七歳）が四月七日に逝去された。心よりお悔やみを申し上げ、追悼の言葉をおくりします。



高實先生は岡まささはるさん（故人、牧師で市議）の存在なしには語れない。岡さんは七十八〇年代に、革新非所属として長崎市議を二期務められる一方、在日朝鮮人の人権を守る会の活動を通じ、先の戦争での日本のアジアへの加害責任を告発する運動を行ってこられた人である。

高實先生はこの岡さんともこの会を支えてこられた。また、九四年にその岡さんが亡くなられて以降は、岡さんの遺志をうけつがれ、岡記念平和資料館を建設された。さらに外国人被爆者支援を通して、長崎の平和運動はもろろん、国際的な平和交流も進められ、その業績は国際的にも評価が高い。

高實先生と私のおつきあいは一九八一年ころからだ。この年、長崎市内の川平小学校の教員が分限免職となり、このたたいを支援する「市民の会」ができて、私もこの運動に参加するが、この会に高實先生がおられ、飲み会などを一緒にすることが始まる。

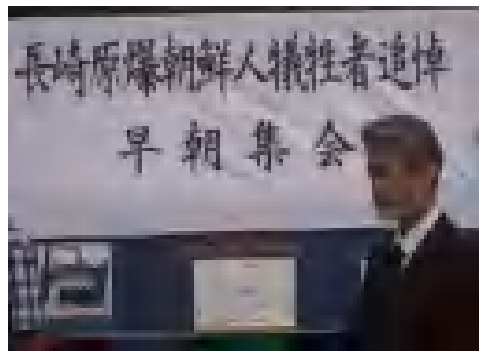
一九八七年、私たちは平和運動のピトスサイクル(PC)を走る。その中で諫早市高木町の轟の滝キャンプ場で、PCの到着集会を開き、そのとき岡さんに講演をお願いした。

その中で私たちはアジアへの加害国・日本の戦争責任を学ぶ。岡さんの自身の軍隊体験をふくめた鋭い感性ある言葉は、私たちを鋭く刺した。それまで原水禁運動で「被害者・日本」という運動観しかなかった私たちは、被害者であるとともに加害者でもあるということを知り、その戦争責任を負うという意味で、身も心も洗われた。

またPCは、戦時中、朝鮮から強制連行され、端島炭鉱で働かされ、原爆投下で被爆したソ・ジョンウさんの体験報告を、到着集会で聞くなどにより深く学ぶ。これらの集会などでも高實先生には幾度か講演をいただき、私たちは勉強をさせていただいた。

私たちは一九八九年、労働界の再編で全通を離れ、全労協の郵政長崎労働組合（郵協労）を結成する。この結成総会に高實先生は来賓として参加され、不安な中に立ち上がった郵協労の仲間を力強く励ましていただいた。

この先生の激励には、郵協労が地域で孤立無援の船出だっただけに、おおいに勇気づけられた。またその郵政ユニオンの全国大会を長崎で開いたとき、来賓あいさつをいただき、また、現在たまたわれている郵政ユニオンの労契法二〇条裁判を支援する会にも加入され、「差別は許さない」と激励された。



九四年、岡さんが突然なくなられて、岡正治追悼文集の発行や、岡記念館建設の運動が始まり、この過程で郵協労

からも幹事（島田さんや井川さん）を出すことになる。また昭和天皇の大嘗祭に抗議する市民団体が、四八時間のハリストを宝町公園で闘ったときも、先生の要請で郵政ユニオンは十人ほどが警護役で泊まり込んだ。

高實先生は労働運動にも理解があつた。国鉄民営化で解雇された労働者の闘争、鉄建公団訴訟原告団を支援する長崎の会の支援要請にも、先生は会の代表として快く引き受けてくださった。

先年、高實先生と中川弁護士と二人で忘年会をしたことがある。超多忙の中でも、運動の継続と拡がり求めて、後輩たちに時間を割いていた、だくことに感謝した。

去年の記念館総会を体調不良で欠席された。しかしその後、中国の南京へも出かけられたと聞き、もう一度飲めればと願っていたが、それもいまは叶わない。

余りにも大きい課題「戦争加害と民族差別問題」の解決を一身に背負って活動されてこられた高實先生を失うことは大きな損失であり、無念であるが、私たちの運動は続く。

、写真は上から岡記念館の総会であいさつをされる先生。中が、8月9日の長崎原爆投下の日原爆朝鮮人犠牲者追悼集会で、下が長崎市西坂町の岡記念館です。

岡さんや高實先生の背中を見ながら運動についてきた私にとって、お二人のいない長崎の活動などは考えられないが、在日朝鮮人が差別され、また少数派や社会的弱者も現



に存在する。さらに朝鮮半島での戦争の危機が深まるなか非戦を胸に、今後ともたたかしていきたい。

これが尊敬する高實先生の遺志を受けつぐ道であり、数々先生にお世話になった郵政ユニオンの恩返しでもあるからだ。 合掌。 中島義雄

、高實先生とのお別れの会は5月7日（日）14時、場所は長崎茂里町の長崎総合福祉センターです。

、高實先生とのお別れの会は5月7日（日）14時、場所は長崎茂里町の長崎総合福祉センターです。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員の正社員化を。 めどせ、均等待遇、なくそう差別！ ユニオンは労契法裁判に勝利するぞ！

期間雇用パート労働者の皆さん！ 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1 集-山本, 2 集-向井, 3 集-山田, 郵便-高田, ゆうちょ銀-上筋, 他支部・分会の役員へ。